

ささお村

信通

1 じゃがいも・とうもろこし・さつまいもの生育状況

4月下旬にうえつけたじゃがいもは今が花盛りです。今のところ病害虫もなく、鳥獣害にもあっていません。

8月のいもほりが楽しみです。とうもろこしは、5月末から蒔きだして3回に分けて蒔きました。

いっぺんになっても困りますから、時期をずらしています。

鳥獣害が心配です。ハクビシンはトウモロコシが大好きです。

電気柵を設置するようにしました。さつまいもは、6月20日前後に植え付けたいし

ました。種類は、金時いも、糖度が高く、ほくほくした食感、安納いも(種子島原産の紫イモ、甘い)、パープルスイートロード(紫イモ、アントシアニンを含む作りやすい)の3品種です。



3 ブルーベリーの植えつけ

“ささおむら村民”大募集!!

ささおむら村民とは、地域の良さを一緒に盛り上げていくパートナーです。絆をつくりだされる、あもしろい仲間です!

- ブルーベリーを栽培する楽しさを体験!
- 地域の良さを一緒に盛り上げていくパートナーです。
- 絆をつくりだされる、あもしろい仲間です!

募集要項

- 1. 年齢: 小学生以上
- 2. 人数: 10名程度
- 3. 費用: 無料
- 4. 申し込み: 8月10日まで
- 5. 申し込み先: ささおむら村民事務局

農業体験&料理教室

大自然に囲まれて親子で農業体験しませんか?

じゃがいもほり

お問い合わせ先: ささおむら村民事務局

2 チラシの紹介

◇◆7月号◆◇
平成24年7月1日
[発行者] ささおむらづくり協議会
[制作・編集] 構成団体 上笹尾共有財産管理組合 小瀬沢紫黒米生産組合 食生活改善推進員 やまなしの翼プロジェクト

4. 上笹尾塾

2012夏!! 忘れられない夏がここにある!!

趣旨 次世代を背負う子供たちに、地域の良さを知ってもらい、地域の人や学年の違う子供たちと交流して学校生活では学べないつながりを経験してもらおう。

8月3日(金) 午前9時 集合 上笹尾公民館

上笹尾塾 開塾
午前 1. 時限 英語で遊ぼう 大学生により英語の歌など
2. 時限 書道教室

午後 子供たちの昼食は用意します
3時限 自然エネルギーを知ろう、風力発電のキットで電気を起こそう、風力発電調査

8月25日(土) いもほり and 料理教室(じゃがいもほりの後食生活改善推進員さんたちと一緒に料理を作る)

10:00 駒場(伊藤建興北側)ジャガイモ畑集合 トウモロコシ狩り(下笹尾の畑)

11:00 青葉寮に移動
11:30 料理教室 みんなで食事を作る
13:00 食事

9月23日(日) さつまいもほり and 料理教室 さつまいもほりの後食生活改善推進員さんたちと一緒に料理を作る

10:00 小瀬沢東運動場東 自販機前集合 さつまいもほり 13:00 食事
11:00 青葉寮に移動 14:00 かたづけ 解散

11:30 料理教室 みんなで食事を作る

問い合わせ先 ささおむらづくり協議会 中山 36-2596

「PPK(ピンピンコロリ)に生きるために」

皆さんは、長いこと介護が必要になったお年寄りをご存知でしょうか。寝たきり、認知症、肺炎などで胃ろうを作り、チューブに繋がれながら生きていく。高齢化を迎える中で、今後ますますそのような人は増えていきます。しかしできるならば最期まで自立した生活を送り、亡くなるときには楽に亡くなるのが、理想的な人生ではないでしょうか。

PPK(ピンピンコロリ)とは、「年を取るまでピンピンと元気に生きて、いざお迎えが来た時にはコロリと、苦しまず、誰にも迷惑をかけず死のう」という標語です。ピンピンコロリに生きるためには、普段からどのような生活習慣に気を付けるべきでしょうか。下記の日程で現役の医師が直接会場にてお話をいたします。

お話の後には、個別の健康相談会も開催します。簡単な健康チェックがありますので、筆記用具をご持参下さい。予約等は必要ございません。お誘いあわせの上、振るってご参加下さい。

日時:平成24年7月28日(土曜日) 13:00～(1時間程度の予定)
場所:上笹尾公民館
演者:良雪 雅(りょうせつ まさし) 都立広尾病院 医師

ミスター戸田のどこでもドア vol.4

高校生達のチャレンジ！そしてそこから得るものは、

こんにちは！

連載四回目は、前回案内させていただいたように、山梨県立都留高校(以下都留高校)の取り組みについて紹介します。

都留高校は大月市にある進学校で、“つる”は本来“鶴”という意味だとか。

この高校のキャリア教育の事業で「地域活性化プロジェクト」を考える。というのがありました。

1年生から3年生までの学生が一人ずつプロジェクトを考え、それをクラス内で発表し、クラス代表を決める。それを全体でプレゼンテーションをする。という流れで進みました。

テーマは、「アクセサリ」「ツーリズム」「スイーツ」の3つ。

そしてそれを“実行する”という事になり、想いを形にするチームを構築しました。

“産”からは、甲府の宝飾企業の丹澤製作所さん。通信大手のNTT東日本山梨支店さん、そしてシナプテック株式会社が。“官”からは山梨県観光部観光振興課さんが。そして“民”からは社団法人やまなし観光推進機構さんとやまなしの翼プロジェクトが参画し、プロジェクトの実行に向けて打ち合わせを進めてきました。

子どもたちがプロと触れ合い、コミュニケーションを取る中で、なぜ学ぶのか、なぜ進学するのかを明確化する。それを真の狙いとして取り組みました。

そして6月19日、20日の学園祭にて、成果を公開しました。その結果は…次回をお楽しみに！

(とだたつき)

SASAO in the world

こんにちは。梅雨が明けますと楽しい楽しい夏がやってきますね！

今回は、フランスの「フェット(fête)」という文化についてご紹介します。フェットとは英語で言うフェスティバル(festival)にあたる言葉で、「お祭り」を意味します。地域のお祭りも、学校でのお祭りも「フェット」というのですが、今回のテーマの「フェット」とはパーティの事です。

フランス人の特に若者の間では毎晩のようにどこかでフェットが開かれています。誰かのアパートであったり、別荘であったり、クラブハウスを貸しきっていったりと規模は様々。どこかのお店で会を企画し、大勢で飲みに行くよりもずっとお手軽で楽しいイベントなのです。

持ち物は食べ物と飲み物、あとは身一つでレッツゴー！手料理やチップスを食べながら、ビールの小瓶片手にず〜〜と喋って踊って歌うだけ。夜遅くなれば帰りたい時に帰り、寝たい時にちょっと休憩し、とても飾り気のない素朴なパーティ。

子どもも大人も元気いっぱいになる夏、ぜひ一度フェットを開いてみてはいかがでしょうか☆(Keina)

(※画像は実際のフェットの様子。みんな立ってます。笑)

